

info

01

地域でもクマとの事故を防ぐために 普段から備えましょう！



Point

寄せ付けない・居着かせない

- ✓ 人里にある果樹や農作物、廃棄作物、米ぬかなどはクマにはとっても魅力的。
- ✓ クマが一度集落にある「食べもの」を覚えると、それを食べに通ったり、集落近くの林ややぶの中に居着いたりしてしまいます。



電気柵で農地や実のなる木(柿や栗など)を囲う、廃棄作物や生ゴミを野外に放置しない！

Point

クマとバッタリ会にくい・クマが出てきづらい 見通しの良い環境づくり

- ✓ クマはなるべく人目につかないよう、やぶなどに隠れて行動しています。



家の周りや通学路など、気になる部分のやぶを刈り払い、クマの「通り」や「お休み処」をなくしましょう！
見通しが良ければ、たとえ集落近くにクマが来てしまっても、離れたところからお互いに見えるので、バッタリ遭遇しづらくなります。

Point

みんなで情報共有！

- ✓ 集落にクマが出没している情報が住民の間で共有されておらず、クマの出没を知らなかった方がクマとバッタリ会い事故に発展してしまったケースがあります。

集落やその周辺でクマを見たら、市または警察に通報し、情報を共有しましょう！



連絡先

農林課農業振興班 (☎ 73-2111 (代表)) 湯沢警察署 (☎ 73-2127)

info

02

4月1日からの新型コロナウイルス感染症対応について

1. 医療費の公費支援は終了し、通常の医療保険適用になります。
2. 予防接種の副反応を疑う症状があるときは、かかりつけ医や身近な医療機関へ相談・受診をしてください。
3. 県で行っていた相談窓口は終了しましたが、厚生労働省の相談窓口は4月以降も利用できます。

▷厚生労働省の電話相談窓口 ☎0120-565653 (フリーダイヤル) 受付時間：午前9時～午後9時

引き続き基本的な感染対策(手洗い・手指消毒、換気、マスク着用(受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時))を心がけましょう！

問 健康対策課健康企画班 (☎ 73-2124)